

第4回地方版クールジャパン推進会議 参考資料

H26. 10. 25 宮城県

1. 外国人観光客宿泊者数

＜震災前：平成22年＞

国名	宿泊者数
全体	159,490人
1位：台湾	38,050人
2位：香港	27,210人
3位：韓国	16,530人
4位：アメリカ	14,870人
5位：中国	13,890人
6位：タイ	4,990人



＜現在：平成25年＞

国名	宿泊者数	H25/H22
全体	78,400人	49%
1位：台湾	22,540人	59%
2位：アメリカ	10,160人	68%
3位：中国	9,150人	66%
4位：韓国	7,670人	46%
5位：タイ	4,410人	88%
6位：香港	3,200人	12%

2. 農林水産物の輸出の状況（韓国・中国）

(1) 大韓民国

	平成22年	平成25年	H25/H22
農林水産物	461.4億円	373.0億円	80.8%
農産物	275.2億円	249.9億円	90.8%
林産物	11.9億円	21.3億円	179.0%
水産物	174.4億円	101.8億円	58.4%

＜品目・数量（平成19年輸出実績）＞ ※統計調査等で把握分
 カキ（356.3t）、養殖マホヤ（数量非公表）、
 その他（ホタテ、イワシ、サンマ、スケソウダラ）

(2) 中華人民共和国

	平成22年	平成25年	H25/H22
農林水産物	554.8億円	507.8億円	91.5%
農産物	234.3億円	205.8億円	87.8%
林産物	28.9億円	40.9億円	141.5%
水産物	291.6億円	261.2億円	89.6%

＜品目・数量（平成19年輸出実績）＞ ※統計調査等で把握分
 米（32.0t）

3. 国際航空路線

(1) 乗降客数

258,872人（平成22年度）→ 174,542人（平成25年度） H25/H22：67.4%

(2) 路線数

<震災前：平成23年3月>

	路線数
全体	20往復/週
ソウル	7往復
グアム	4往復
大連/北京	2往復
上海/北京	3往復
長春	2往復
台北	2往復



<現在：平成26年10月>

	路線数	備考
全体	13往復/週	
ソウル	4往復	
グアム	2往復	
大連/北京	運休	H24.10～
上海/北京	2往復	
長春	運休	H24.10～
台北	2往復	
ホノルル	3往復	
バンコク	季間運行	

※H26.11.8から17往復/週（台湾便増便予定）

4. 空間放射線量

(1) 空間放射線量の推移（仙台市）

区分	測定値
原発事故前	0.0176～0.0513 μ Sv/h
原発事故直後（H23.3）	最大値（H23.3.16）：0.33 μ Sv/h
平成23年度	約0.1 μ Sv/h前後で推移
平成24年度～平成25年度	約0.05 μ Sv/h前後で推移
平成26年4月～8月	0.043～0.051 μ Sv/hで推移

※参考：空間放射線量の安全基準は、0.23 μ Sv/h（≒年間1mSv）

(2) 世界各国の空間放射線量

都市名	空間放射線量率	測定日
東京	0.033 μ Sv/h	H26.9.17
仙台	0.043 μ Sv/h	H26.9.17
ニューヨーク	0.094 μ Sv/h	H23.5.31
パリ	0.053 μ Sv/h	H26.9.13
ベルリン	0.086 μ Sv/h	H26.9.17
ロンドン	0.088 μ Sv/h	H26.9.17

都市名	空間放射線量率	測定日
シンガポール	0.1 μ Sv/h	H26.9.16
香港	0.14 μ Sv/h	H26.9.17
北京	0.057 μ Sv/h	H26.9.16
台北	0.059 μ Sv/h	H26.9.17
ソウル	0.109 μ Sv/h	H26.9.17